

公立刈田総合病院職員募集

- 職種および採用予定人員
看護師 20人
- 受験資格 昭和30年4月2日以降に生まれた方で、看護師の免許を有する方、または平成23年4月30日までに取得する見込みの方
- 試験日時および試験内容
・試験日時 8月20日(金)10:30～
・試験種目 作文試験、面接試験
・試験場所 同院大会議室
- 採用予定日 平成23年4月1日以降(既に免許をお持ちの方は、ご相談に応じます。)
- 受験手続き ホームページの募集要項に記載している提出書類を、期間内に提出してください。なお、ホームページからダウンロードできない方は、ご連絡いただければ郵送します。郵送の場合は8月13日(金)の消印有効です。
- 申込締め切り日 8月13日(金)
※土・日を除きます。
- 申し込み・問い合わせ先
同院総務課 ☎25-2145 (内線2406)
・ホームページURL
<http://www.katta-hosp.shiroishi.miyagi.jp/>

白石キャピタルオペレーション 基金助成対象事業募集

- 募集期間 8月2日(月)～31日(火)
- 助成対象事業
10月1日から来年3月31日までに実施予定の①歴史文化研究伝承事業、②青少年交流事業、③スポーツ交流事業、④情報化推進事業、⑤その他趣旨に沿う事業
※②③は対外交流や市全体の交流を主としたものに限り、市内に居住し、文化・スポーツ・情報化推進活動を行っている個人または団体。
- 申請者の資格 原則として、市内に居住し、文化・スポーツ・情報化推進活動を行っている個人または団体。
- 助成金額 年間助成費の予算の範囲内で個別に審査し、決定します。ただし、1件当たりの助成額は、事業に要した経費(自己負担分)の2分の1以内を限度とします。※ほかに市からの補助金などを受けている事業は該当しません。
- 申請・問い合わせ先
(財)白石市文化体育振興財団事務局(ホワイトキューブ内) ☎22-1290(水・土・日は除く8:30～17:15)
※申請用紙は事務局にあります。詳しくはお問い合わせください。

東北方面隊音楽フェスティバル 観覧者募集

- 陸上自衛隊東北方面隊による音楽フェスティバルが開催され、ラッパ隊やフラッグ隊など多彩な演出が披露されます。
- 日時 ①9月24日(金)18:30～
②9月25日(土)10:00～
③9月25日(土)13:00～
- 場所 仙台サンプラザホール
- 申し込み方法 往復はがきに必要事項を記入しお申し込みください。
- ・往復はがき(表)
〒983-8580 東北方面總監部広報室
音楽フェスティバル係
- ・往復はがき(裏)
希望公演(①、②、③)、住所、氏名、性別、電話番号、希望人数(1枚のはがきで2人まで可)
- ・返信はがき(表)
応募者の郵便番号、住所、氏名
- ・返信はがき(裏)
抽選結果を記入しますので、何も記入しないでください。
- 申込締め切り日 8月31日(火)必着
- 申し込み・問い合わせ先
陸上自衛隊東北方面總監部広報室
☎022-231-1111

警察官B採用試験を実施します

- 対象 高校卒業・卒業見込みの方、またはこれらと同等以上の経歴を有する方で、昭和52年4月2日以降に生まれた方
- 申込受付期間
7月30日(金)～8月27日(金)
※郵送の場合は8月27日(金)の消印有効
- 第一次試験日 9月19日(日)
※申込書は白石警察署やお近くの交番、駐在所にあります。詳細は申込書をご覧ください。
- ☎宮城県警察本部警務部警務課採用係
☎0120-204606
白石警察署警務課 ☎25-2138

在職者向け訓練受講者募集

- 訓練講座名 ①初心者のためのパソコン入門、②Excel2007基礎、③Word2007基礎
- 対象 在職中または求職中の方
- 募集定員 各10人(応募多数の場合は抽選となります)
- 訓練期間
①②:10月2日(土)～3日(日)
③:10月16日(土)～17日(日)
- 申込締め切り日
①②9月1日(水)、③9月15日(水)
- 費用 教科書代2,000円程度
- 申し込み・問い合わせ先
白石高等技術専門学校 ☎35-1511
・ホームページURL
<http://www.pref.miyagi.jp/srkogsn/>

ミュージックフレンズvol.4 ハンドベルを鳴らそう

- すてきな音色のハンドベルを一緒に鳴らしませんか? 練習した曲をみんなでコンサート! 仙南音楽芸術協会による演奏もあります。
- 日時 9月5日(日)14:00～17:00
- 場所 槻木生涯学習センター(柴田町)
- 対象 どなたでも(30人程度)
- 参加費 500円(見学は無料)
- 申込締め切り日 8月31日(火)
- 主催 仙南音楽芸術協会
- 申し込み・問い合わせ先
同会 高島 ☎・☎0224-57-2816

夏休み親子教室 参加者募集

- ①親子工作教室
コントローラーで作動する「2足歩行バトルロボット」を作成します。
- 日時 8月21日(土)8:40～12:30
- 募集定員 親子30組
- 参加費 1,800円
- 持ち物 筆記用具
- ②親子料理教室
子パンダとお花の「飾り巻きずし」作りに挑戦します。
- 日時 8月21日(土)9:30～12:30
- 募集定員 親子12組
- 参加費 600円
- 持ち物 エプロン、三角巾、筆記用具
- 【①②共通】
- 場所 仙南地域職業訓練センター(柴田郡柴田町船岡照内1-9)
- 対象 小学生と保護者(児童1人に保護者1人でお申し込みください)
- 申込方法 8月10日(火)まで、電話またはファクスでお申し込みください(申し込み多数の場合は抽選となります)。
- 申し込み・問い合わせ先
仙南地域職業訓練センター
☎0224-57-1501 ☎0224-55-2250

ことりはうす 夏の自然まんきつフェア

- 蔵王の夏を全身で感じてください。
- ①野鳥の森ハイキング
●日時 8月13日(金)～15日(日)10:00～12:00
- 参加費 200円
- ②巣箱型ポストなどのクラフト作り
●日時 8月13日(金)～15日(日)9:00～15:00(随時)
- 参加費 ・巣箱型ポスト800円
・それ以外300円
- ③森林浴体験教室
●日時 8月14日(土)9:30～13:00
- 参加費 500円
- 場所 蔵王野鳥の森自然観察センター
※①②③とも予約は不要です。また、8月14日(土)12:00～若月美香さんによるフルート演奏があります。
- 申し込み・問い合わせ先
蔵王野鳥の森自然観察センター(ことりはうす) ☎34-1882 ☎34-1871

第18回宮城シニア美術展 作品募集

- 日本画・洋画・書・写真・工芸の5部門の作品を募集します。テーマは自由ですが、部門ごとに応募規定がありますので、詳細はお問い合わせください。
- 出展者規定 県内在住の60歳以上の方で、アマチュアの方
- 出展料 1点500円
- 申込締め切り日 10月20日(水)
- 展示会場 (入場無料)
宮城県美術館県民ギャラリー
- 展示期間 12月16日(木)～19日(日)
- 申し込み・問い合わせ先
宮城県社会福祉協議会
いきがい健康課 ☎022-223-1171

小中学生遺児のつどい 参加者募集

- 参加無料
- 同じ境遇を持つ子どもたちが集まり、自然の中での遊びやおしゃべりなどをして過ごします。参加費無料で、交通費の6割分も負担します。
- 日時 10月9日(土)～10日(日)
- 場所 国立花山青少年自然の家(栗原市)
- 対象 小中学生遺児30人
- 申込方法 9月15日(水)まで電話やファクス、Eメールで案内状と申込書類をご請求ください。
- 主催 あしなが育英会
- 申し込み・問い合わせ先
あしながレインボーハウス
☎042-594-2418 ☎042-594-7088
・Eメールアドレス
rainbow@ashinaga.org

放送大学10月入学生募集

- 放送大学は、「スカイパーフェクTV!」やケーブルテレビなどの放送により授業を行う通信制の大学です。詳しい資料を無料で送付しますので、気軽にお問い合わせください。
- 出願締め切り日 8月31日(火)
- 資料請求(無料)・問い合わせ先
放送大学宮城学習センター
☎022-224-0651 ☎022-224-0585
・ホームページURL
<http://www.ouj.ac.jp>

スパッシュランドしろいしで 七夕まつりを開催

白石市社会福祉協議会がスパッシュランドしろいしで実施するデイサービス「ほっとくらぶスパ」。6月25日、同施設を北保育園児が訪れ、「七夕まつり」を開催しました。

園児たちは、願いごとをつるした七夕飾りを前に「七夕」の歌を披露。利用者と一緒に歌を歌ったり手遊びをしたりと、短い時間でしたが、みんな笑顔で楽しいひとときを過ごしました。



▲園児と触れ合うデイサービスの利用者

おおいづみつろう えんじゅを大泉逸郎さんが訪問



▲大泉さんの歌に聴き入る入所者

6月12日、歌手の大泉逸郎さんが特別養護老人ホームえんじゅを訪れました。大泉さんは『孫』や『いのち』など約20曲を披露。その歌声に感動し、涙を流す入所者もいました。

大泉さんから「いつまでも元気だね」と声を掛けられると、入所者の代表が「すばらしい歌をありがとうございました」という言葉とともに、白石温麺と花束を贈りました。

かっちゅう 甲冑が縁でまちがつながる 米沢から戦国魅将會が来白

6月22日、米沢市を拠点に甲冑を着て活動する「戦国魅将會」と、宮城・福島・山形3県による「奥羽戦国観光連携会議」の事務局の方々が本市を訪れました。インターネットなどを通じて全国に約2,500人の会員がいる戦国魅将會。代表の田村和弘さんは「好きだからやっていること。甲冑を着ることで喜んでいたけるなら」と、甲冑でつながる縁を大切にしたいと話しました。



▲同會は鬼小十郎まつりにも参戦予定